

SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール
岩手県立水沢高等学校
第2号 令和3年7月5日 発行

SA（サイエンスアクセス）講演会①

令和3年7月1日（木） 本校第一体育館

7月1日（木）の4校時と5校時に、それぞれ1学年3クラスずつを第一体育館に集めて、第1回SA講演会を開催しました。本事業は「SAの探究活動の本格的な始動に当たり、地域に拠点を置いて様々な分野で活躍されている社会人の方々を招聘し、講義を拝聴することで、探究のフィールドとなる地域を深く理解し、一年間の取組の導入とする」ことを目的としています。

今回開講した講座は「ファッション・芸能」、「デザイン・居場所づくり」、「NPO・コミュニティづくり」、「国際・グローバル社会」、「伝統工芸・ものづくり」、「先端農業・第一次産業」、「地域から世界へ発信する工業」の8分野です。生徒達は事前にそれぞれの分野・ゲストについて調べておき、当日は自分の興味関心に即して第一体育館のほうぼうへ散らばり、講義を2つ拝聴しました。

今回は奥州市、一般社団法人いわて圏、および岩手県若者女性協働推進室に協力を得て、下に記したゲストの皆様をお招きしました。

【ファッション・芸能】阿部 友昭さん
一般社団法人世界遺産平泉・一関 DMO/
元・浜崎あゆみ専属衣装担当



【NPO・コミュニティづくり】及川 絵美さん
藤里 FIREWORKS 副代表



【デザイン・居場所づくり】川島 佳輔さん
株式会社コカゲスタジオ代表取締役
cafe&living uchida



【国際・グローバル社会】ダウ ベロニカさん
奥州市 ILC 国際推進員



【伝統工芸・ものづくり】菊地 章さん
株式会社及富 専務



【先端農業・第一次産業】松本 崇さん
まっちゃんたまご 代表鶏締役



【地域から世界へ発信する工業】小澤 了さん
株式会社キンレイ 開発技術部



ゲストの皆さんはご自身の職業観や職業哲学、時には人生哲学を、生徒達に熱を持って語ってくれました。生徒達もその熱に応えようと、普段は見せない表情でゲストの方々のお話に耳を傾けていました。学校と家との往復ではなかなか出会えない「ステキな大人」との語り合いによって、自分が本当に好きなことは何か、何に興味があるのか、といったことを掘り下げるヒントを得ることができたようです。ゲストの皆さんも一様に高校生と語らうことの意義を感じてくれていました。及富の菊地専務からは、「次回は一方通行の講義ではなく、テーマを共有して生徒達とディスカッションしたい」と建設的な意見もいただきました。ぜひ実現したいです。

今後も様々な業界・ジャンルから、それぞれのフィールドでキラキラ輝いている大人を集め、生徒達の心を耕していきたいと考えております。